



株主の皆様へ



代表取締役社長 西尾 啓治

このたびの新型コロナウイルス感染症に罹患された方々や生活に影響を受けている方々に、心よりお見舞い申し上げます。また、医療従事者をはじめとする感染拡大の抑制にご尽力されている皆様に深く感謝申し上げます。

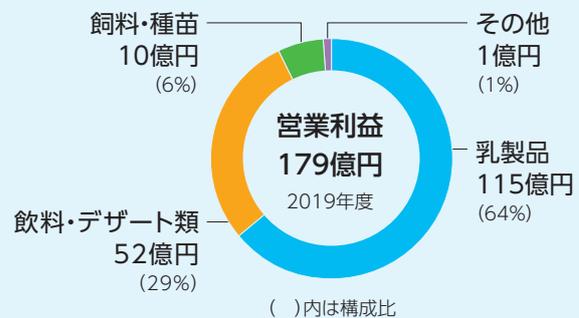
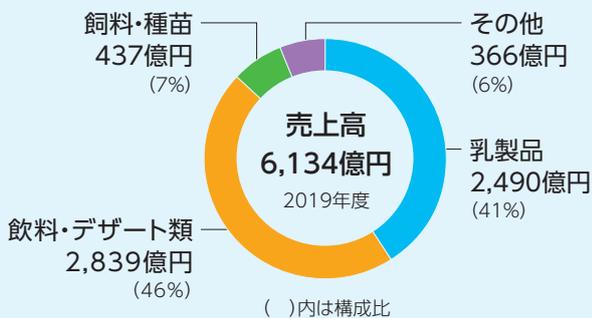
わが国経済は、緩やかな景気の回復が続いておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、足もとでは大幅に下押しされており、厳しい状況にあります。食品業界においては、感染症が拡大する中で、生産拠点の人手を確保し、物流機能を維持することで、大幅な需要の変動に対処し、商品の安定供給に向けた取組みを進める企業の動きが拡大しております。また、外出自粛が広がり、飲食店の休業が急増することで、業務用食材の需要が落ち込む一方、家庭での調理、喫食機会の増加、あるいは総菜などを持ち帰る中食機会の増加に伴う需要の高まりも生じております。

このような経営環境下、当社グループは「グループ中期経営計画 2019」の最終年度となった2019年度、収益基盤の複数化およびキャッシュ・フローの最大化に取り組み、機能性ヨーグルトなどの高付加価値商品およびチーズなどの主力商品の販売拡大に伴うプロダクトミックスの改善、ニュートリション事業分野におけるマーケティング投資の継続による規模の拡大、ならびにグループ経営資源やバリューチェーンの最大活用によるグループ総合力の強化等に努めました。

以上の結果、連結売上高は6,134億円(前期比101.7%)、連結営業利益は179億円(前期比104.5%)、連結経常利益は196億円(前期比103.5%)、親会社株主に帰属する当期純利益は121億円(前期比113.1%)と増収増益となりました。

当社グループは2020年度より、2017年5月に発表した「グループ長期ビジョン 2026」の第2ステージに入ります。新たなステージを迎えるにあたり、今般「グループ中期経営計画 2022」を策定しました。「4つの事業分野における収益基盤の確立」に向けて「生産性改革の推進」と「事業構造改革の断行」を進め、「Transformation(変革)の加速」を実現するために「生産体制進化の本格始動」に取り組むことを戦略の柱とします。併せて、SDGsを含めCSR重要課題として掲げた社会課題の解決に取り組むことにより、「長期ビジョン」に掲げた「ミルク未来創造企業」の実現を目指してまいります。

今後とも、これまでと変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



連結損益計算書の概要

(単位：億円、億円未満切り捨て)

	前期 (2018年4月1日～2019年3月31日)	当期 (2019年4月1日～2020年3月31日)	増減額	来期予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)
売上高	6,033	6,134	100	6,200
営業利益	172	179	7	190
経常利益	190	196	6	205
親会社株主に帰属する当期純利益	107	121	14	130

グループ中期経営計画 2022

2020年度から、「グループ長期ビジョン 2026」第2ステージの実行計画である「グループ中期経営計画 2022」をスタートしています。「4つの事業分野における収益基盤の確立」に向けて「生産性改革の推進」と「事業構造改革の断行」を進め、「Transformation(変革)の加速」を実現するために「生産体制進化の本格始動」を戦略の柱とします。持続可能な社会の実現のため、CSR重要課題(マテリアリティ)の取組みを進め、「ミルク未来創造企業」として持続的に発展する企業グループを目指します。

「グループ中期経営計画 2022」の詳細はホームページをご覧ください



取組みの柱

「グループ中期経営計画 2022」取組みの柱

1. 生産性改革の推進
2. 事業構造改革の断行
3. 生産体制進化の本格始動

基礎としてのグループ経営

- グループ経営の展開強化
- グループの持続的発展に向けた取組み

事業分野別取組み



目標経営指標(連結)

(単位: 億円、億円未満切り捨て)

	2020年3月期(実績)	2023年3月期(目標)	伸長率(2020年3月期比)
売上高	6,134	6,400	104.3%
営業利益	179	220	122.2%
EBITDA	341	410	120.0%

春・夏の主な新商品・改良品

NEW

『焦がし醤油 ベビーチーズ』

芳ばしい香りが楽しめるおつまみにピッタリな焦がし醤油味のベビーチーズです。

焦がし醤油 ベビーチーズ
48g(4個入り)



RENEWAL

『毎日骨太 MBP®』

配合を抜本的に見直し、日々続けられるおいしさを実現しました。開けやすく、持ちやすい日本初採用の口栓付き新容器を採用しました。

※口栓付紙容器は900mlのみ

毎日骨太 MBP®
900ml



NEW

『ビーンスターク 液体ミルク すこやかM1』

災害用の備蓄にも。お出かけの時も赤ちゃんの「すこやか」な成長を応援する、母乳調査の研究成果を活かし、「オステオポンチン」「DHA」を配合した育児用液体ミルクです。

ビーンスターク 液体ミルク すこやかM1
200ml



NEW

『Bottlatte&Go』シリーズ

持ち運びしやすいスリムな形状、簡単開封できる内フタがないキャップにすることにより、利便性、機能性を向上させました。



Bottlatte&Go
(ボトラッテ・アンド・ゴー)
カフェラテ
300ml



Bottlatte&Go
(ボトラッテ・アンド・ゴー)
エスプレッソラテ
300ml



Bottlatte&Go
(ボトラッテ・アンド・ゴー)
ロイヤルミルクティー
300ml

ESGトピックス

雪印メグミルク国内自社工場全てでFSSC22000※ の認証を取得しました

当社では、一般衛生管理を世界標準まで引き上げ、食品安全に対する取組みを強化するため、FSSC22000導入を推進してきました。2017年2月の海老名工場での認証取得を皮切りに、他工場でも順次、認証取得に向けて取組みを進め、2019年11月に大樹工場の認証取得をもって、国内自社16工場全てで認証取得を完了しました。

※食品安全の国際規格であるISO22000と一般衛生管理の具体的要求事項(PRP)を定めたISO/TS22002-1を統合し、国際食品安全イニシアチブ(GFSI)が認定した認証規格



大樹工場外観

セカンドハーベスト・ジャパン(フードバンク)との 合意書締結

2019年12月、当社は、生活困窮家庭や福祉施設等に食品を提供するフードバンク活動を行うセカンドハーベスト・ジャパン(認定NPO法人)と「食品等の提供・譲渡に関する合意書」を締結しました。出荷鮮度切れや商品改廃などによって出荷できなくなった商品を提供することで、食品ロス削減対策も組み合わせた社会貢献に取り組めます。同月、1回目の提供として、「濃厚ミルク仕立て フロマージュミルク」を、2020年3月には、雪印ビーンスターク株式会社より、「プラチナミルク for バランス」を提供しました。



濃厚ミルク仕立て
フロマージュミルク



プラチナミルク
for バランス

会社概要・株式の状況

会社概要 2020年3月31日現在

商号 雪印メグミルク株式会社
 事業内容 牛乳、乳製品および食品の製造・販売等
 本店所在地 北海道札幌市東区苗穂町6丁目1番1号
 本社所在地 東京都新宿区四谷本塩町5番1号
 設立年月日 2009年10月1日
 資本金 200億円
 決算期 3月31日
 従業員数 5,367名(連結)

経営体制 2020年6月24日現在

代表取締役社長 西尾 啓 治
 代表取締役副社長 西馬場 茂 茂
 代表取締役副社長 本井 秀 樹
 取締役常務執行役員 板橋 登 志 雄
 取締役常務執行役員 井上 剛 彦
 取締役(社外) 阿南 久 久
 取締役監査等委員 幸坂 眞 也
 取締役監査等委員(社外) 西川 郁 生
 取締役監査等委員(社外) 服部 明 人
 常務執行役員 小坂 橋 正 人
 常務執行役員 末安 亮 一
 常務執行役員 川崎 功 博
 常務執行役員 大貝 浩 平
 常務執行役員 渡辺 滋 滋
 常務執行役員 中島 隆 男
 常務執行役員 戸邊 誠 司
 常務執行役員 稲葉 聡 聡
 常務執行役員 佐藤 雅 俊
 常務執行役員 倉持 裕 司
 常務執行役員 中村 俊 宏
 執行役員 柴田 貴 宏
 執行役員 小林 敏 也

株式の状況 2020年3月31日現在

発行可能株式総数280,000,000株
 発行済株式の総数 70,751,855株
 株主数 43,737名

大株主(上位10位) 2020年3月31日現在

株主名	持株数(千株)	出資比率(%)
全国農業協同組合連合会	9,237	13.64
農林中央金庫	6,728	9.93
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (三井住友信託銀行再信託分・伊藤忠商事株式会社退職給付信託口)	3,703	5.47
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,212	4.74
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,901	4.28
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	1,268	1.87
雪印メグミルク従業員持株会	1,141	1.68
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	1,125	1.66
株式会社三菱UFJ銀行	1,083	1.60
ホクレン農業協同組合連合会	1,074	1.58

(注1)株式数は、千株未満を切り捨て表示しています。
 (注2)当社は、自己株式3,058,747株を保有しておりますが、上記大株主から除外しております。また、出資比率は自己株式を控除して計算しております。

株式の分布状況 2020年3月31日現在



(注1)株式数は、千株未満を切り捨て表示しています。
 (注2)当社は、自己株式3,058,747株を保有しておりますが、上記からは控除して計算しております。

株主総会決議ご通知

2020年6月24日開催の当社第11回定時株主総会において、下記のとおり報告および決議されましたので、ご通知申し上げます。

記 報告事項

第11期(2019年4月1日から2020年3月31日まで)事業報告、連結計算書類および計算書類ならびに会計監査人および監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件

本件は、上記事業報告、連結計算書類および計算書類の内容ならびにその監査結果を報告いたしました。

決議事項

第1号議案 取締役(監査等委員である取締役を除く。)6名選任の件

本件は、原案どおり、西尾啓治氏、西馬場茂氏、本井秀樹氏、板橋登志雄氏、井上剛彦氏および阿南久氏が選任され、就任いたしました。

第2号議案 監査等委員である取締役3名選任の件

本件は、原案どおり、幸坂眞也氏、西川郁生氏および服部明人氏が選任され、就任いたしました。

第3号議案 補欠の監査等委員である取締役2名選任の件

本件は、原案どおり、大森節也氏および真鍋朝彦氏が選任されました。なお、大森節也氏は監査等委員である取締役 幸坂眞也氏の、また真鍋朝彦氏は監査等委員である取締役 西川郁生氏および服部明人氏の補欠であります。

第4号議案 取締役(監査等委員である取締役を除く。)の報酬額の改定の件

本件は、原案どおり承認可決されました。

第5号議案 取締役に対する業績連動型株式報酬の額および内容決定の件

本件は、原案どおり承認可決されました。

株主様アンケート結果のご報告

第11期中間株主通信「株主様アンケート」に多くの株主様にお答えいただきありがとうございました。寄せられたお声は、当社WEBサイトにてご覧いただけます。

[株主様アンケート結果](#) 🔍

これからも皆様に喜ばれる商品を作ってまいります。



雪印メグミルク株式会社



第11期中間株主通信のアンケート結果（一部抜粋）です。多くのご回答をありがとうございました。

〈アンケート実施期間：2019年11月18日～2020年1月31日〉

1. 【質問】 雪印メグミルク株式会社の株式を購入した主な理由を教えてください。

【回答】 複数回答（3つまで）

※上位5つを抜粋



知名度、将来性、当社商品のファン、が上位に入りました。

2. 【質問】 当社グループの商品分野で特に将来性を感じるものを教えてください。

【回答】 複数回答（3つまで）

※上位5つを抜粋

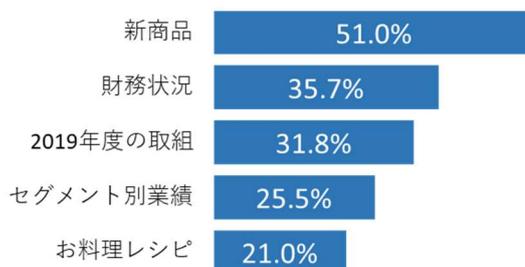


中期経営計画 2022 で注力する商品群が上位に入りました。

3. 【質問】 今回の株主通信でどの記事に興味を持たれましたか。

【回答】 複数回答（3つまで）

※上位5つを抜粋

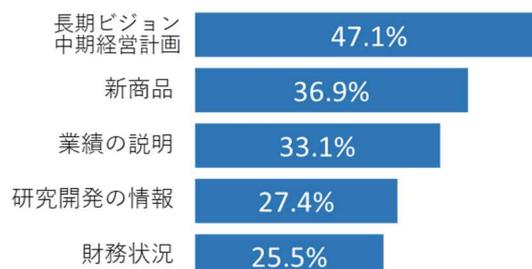


多くの方が新商品の記事に興味を持っていただきました。

4. 【質問】 当社の株主通信を通じてお知りになりたい情報を教えてください。

【回答】 複数回答（3つまで）

※上位5つを抜粋



長期ビジョン・中期経営計画や新商品の情報に関心が寄せられています。

これからも皆様に喜ばれる商品をつくってまいります。